

サザン・セト大島ロードレース

2月1日、第40回サザン・セト大島ロードレース大会が開催され、北は北海道、南は沖縄からの全国各地からエントリーがあり、全10部門で約2,000人のランナーが瀬戸内の沿道を走り抜きました。

今大会はゲストランナーに嶋原清子さんを迎え、2kmと10kmに参加し、一般の参加者とともに汗を流しました。また、ゴール後には皆さんに笑顔で声援を送るなど、大会全体を盛り上げました。

参加者の中には、瀬戸内の多島美を眺めながら颯爽と笑顔で走る人も多く見られました。



▲ゲストランナーの嶋原清子さん▼藤本町長も完走しました



安心のあるまち

防災行政無線

戸別受信機の電池切れ

戸別受信機には停電を想定して、乾電池が入っています。

乾電池の残量が少なくなると、放送終了後に赤色の表示ランプが点滅し、「プッ、プッ、プッ」と警音音が鳴ります。災害時の停電で避難情報を聞くことができずに避難が遅れてしまった、という例が多いことから、電池切れを確実にお知らせするために赤ランプの点滅と音で知らせるようになっていました。

音を止める

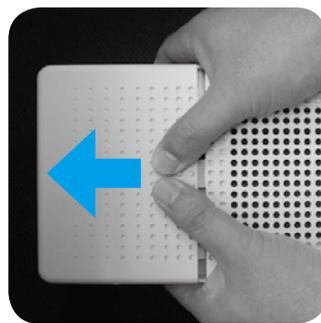
「緊急音量解除」のボタンを押すと、一時的に警告音を止めることができます。放送を受信すると再び警告音が鳴ります。



押すと一時的に音が止まります

電池の交換方法

受信機の右側面の電源スイッチを切って、前面のふたを開けます。



▲中央の「OPEN」の部分強く押して矢印の方向へスライドさせます。

▼単2の電池（アルカリ電池推奨）が4本必要です。



電池の交換が終わったら元に戻し、コンセントなどを確認して電源スイッチを入れます。赤色のランプが消えて緑色のランプが点灯していれば電池交換の終了です。

なお、転居・転出によって設置場所に住んでいる世帯がなくなる際は戸別受信機を町へご返却ください。新居に戸別受信機が設置されていない場合は、総合支所等に備えてある「戸別受信機貸与申請書」をご提出ください。

☎政策企画課 0820(74) 1007